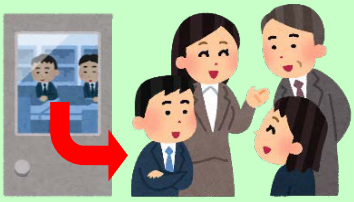
# 感染リスクを高める[5場面]に注意

①飲酒を伴う懇親会等

②大人数や長時間に及ぶ飲食

③マスクなしでの会話

④狭い空間での共同生活



⑤居場所の切り替わり※

※休憩時間に入った時などは、気の緩みからマスクをしないで会話してしまうなど、感染リスクが高まることがあるため注意！

出典：新型コロナウイルス感染症対策分科会

**感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫**

- 飲酒をするのであれば、
  ①少人数・短時間で、
  ②なるべく普段一緒にいる人と、
  ③深酒・はしご酒などはひかえる。
- 箸やコップは使い回さない。
- 座席の配置は斜め向かいに。
- 換気が適切になされているお店で。
- 体調が悪い人は参加しない。

## 狭い空間に長時間、大人数が滞在⇒３密（密閉、密集、密接）

## 感染経路ごとの対策

高リスク

### 飛沫感染

- 感染者の咳や会話から出る飛沫に、ウイルスが含まれています。
- 飲酒を伴うと、大声になりがちなため、周りに飛沫を飛ばさないように、食事中以外は、マスクを着用し、食事中も大声での会話は控えましょう。

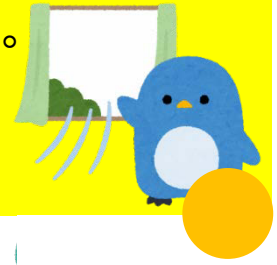
障害や病気などで、マスクを着用できない方もいます。そういった方へのご配慮をお願いします。

### 接触感染

- 不特定多数の人が触れるもの（ドアノブ・つり革・手すり等）には、ウイルスが付着している可能性が高いです。
- 顔に触れる前、食事の前に手洗い（手指の消毒）・うがいをお願いします。
（洗浄後、清潔なタオル等でよく拭きましょう）

### マイクロ飛沫感染

- 換気の悪い密閉空間では、ウイルスが長時間、空中を浮遊し続け、感染リスクが高まります。
- こまめに換気を行い、空気を入れ替えましょう。



# 熱やせきなどの症状があるときは・・・

発熱などの症状がある場合は、新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザや他の感染症であることも疑われます。適切な治療のために以下の流れに沿って相談しましょう。

発熱患者等

相談先がない

**相談窓口**

**市の相談窓口**（新型コロナウイルス感染症相談専用ダイヤル）
☎ 0120−415−111（音声ダイヤルで1番を選択）
対応時間 午前8時30分〜午後5時（平日のみ、12月29日(火)〜1月3日(日)までは対応）

**千葉県発熱相談コールセンター**
☎ 03−6747−8414
対応時間 24時間（土・日曜、祝・休日を含む）

かかりつけ医などの相談できる医療機関がある

医療機関に電話相談

診療・検査できない場合

発熱外来を案内
（県の指定を受けた医療機関）

診療できる場合

**医療機関を受診**

**必ず事前予約して受診**　※医師の判断に応じて検査へ。

医療機関受診時のお願い
- マスクの着用、手洗いや咳エチケットの徹底
- 複数の医療機関の受診を控える

# 差別・偏見のない社会に

- ◆ 感染者、医療・介護関係者、社会生活を支えている関係者やそれぞれのご家族に対する差別・偏見はやめましょう！
- ◆ どんなに気を付けていても感染してしまう場合があり、感染リスクは誰にでもあるものです。
- ◆ 差別・偏見を恐れて、正しい行動がとれないと、それが感染拡大の原因になってしまう場合もあります。
- ◆ それぞれが感染拡大を防ぐための適切な対応をとるために、差別・偏見に同調せずに、正しい知識に基づいた行動をお願いします！
- ◆ 障害や病気などにより、やむを得ずマスクを着用できない人がいることへのご理解もお願いします。